

# 厄介者「ガンガゼ」の駆除と有効活用の研究

令和3年度MaOI-FS事業

事業者：代表 ダイビングスクール エンジェルマリン  
TCA東京ECO動物海洋専門学校

○事業概要：磯焼けの原因の一つである「ガンガゼ」を採取し、その有効活用法を開発する  
具体的には、都内の専門学校と協働して、**アクアリウム展示商材**への活用、および畜養して、**食材**としての可能性を探る

○成果：・アクアリウム展示に関して、飼育・輸送・展示の観点から検討を行い、海水温の最適化、飼料の種類と生存率の関係などに新たな知見を得た  
・ガンガゼ畜養の先行事例を視察し、飼料や畜養方法を検討することにより、食味の向上を実現した。  
・畜養したガンガゼを用いた試食会を本年2月に開催した。

○支援内容：・事業実施中の伴走支援  
・行政機関（沼津市）との状況共有  
支援依頼

試食会メニュー例



アクアリウム事例



2022. 2.22 静岡新聞

○ここに注目：・磯焼けの原因やダイバーの怪我などにつながり「厄介者」とされていたガンガゼを採取し、それを利活用する方法に道筋をつけることができた。  
・今後よりおいしく食べるためのメニュー開発やガンガゼの流通などの課題を克服することにより、事業化につながる  
ことが期待される。